

岩手県立盛岡第一高等学校  
令和元年度SG課題研究II  
ルーブリック

Attributes	点数	10	7	4	1
I. Ownership	a) Responsibility	自ら探究活動の方向性や行動計画を企画し、自立的な活動を日常的に行うことができている。	自ら探究活動の方向性や行動計画を企画し、自立的に活動できている。	自ら探究活動の方向性や行動計画を企画し、実践している。	自ら探究活動の方向性や行動計画を企画できている。
	b) Commitment	3回以上、アクション（夏季+秋季+a）を、試行錯誤を重ねながら継続して行っている。	2回以上、アクション（夏季+秋季アクション）を試行錯誤を重ねながら行っている。	実際にアクション（夏季アクション）を行っている。	机上の空論に終わっている。
II. Co-creation	c) Cooperation	いろんな立場の人達（貢献したい相手や、関係する人達）を巻き込み、対話的に活動を進めている。	相手の言葉にしっかりと耳を傾け、対話的に活動を進めている。	誰か（外部の人や班員）と協調しながら活動を進めている。	殻に閉じこもっている。
	d) Contribution	探究活動の社会的な価値が認められ、受益者に加えて、応援者、賛同者が生まれている。	探究活動に社会的な価値を持たせ、アクションによって受益者が生まれている。	探究活動に社会的な価値を持たせることができている。	探究活動の目的が独りよがりである。
III. Learning	e) Reference	先行研究を踏まえて、仮説検証を繰り返し行っている。（やってみた結果、ふりだしに戻るのも悪いことではない。）	先行研究を踏まえて、仮説検証を行っている。	先行研究を踏まえて、現場に赴き、理想の状態とのギャップを見つけた上で仮説を立てている。	理想の状態に向け、前例や似た事例を調べている。
	f) Improvement	右に加えて、探究活動を通じて得られたスキルを日常生活の中でも活用している。	右に加えて、探究活動を通じて何らかの新しいスキルが得られた。	探究活動を通じて、前の自分よりも視点の広がりや意識の高まりが生まれている。	探究活動から、なにも学ぼうとしない。
IV. Global Thinking	g) Global Thinking	17SDGs*に関連しており、具体的な課題設定である。また、独自性や先進性が感じられる。	17SDGsに関連しており、具体的な課題設定である。しかし、既存研究にありそう。	17SDGsに関連しているが、課題が概論的である。	17SDGsに無関係である。
V. Presentation	h) Materials	右に加えて、効果的に聞き手を惹きつける工夫をスライドに凝らしている。	右に加えて、効果的に図・表が用いられている。	スライドがシンプルでわかりやすく、構成も整理されている。	スライドが文字ばかりでわかりにくく、構成も整理されていない。
	i) Delivery	右に加えて、質問を投げかけるなど、聞き手を惹きつける工夫を発表に凝らしている。	右に加えて、効果的にジェスチャーやボディラングエージを用いている。	聞き手の方を見て発表しており、声量も充分である。	ただ原稿を読み上げており、声量も不十分である。

\*17SDGs: 2015年に国連で採択された『我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ』で、具体的な行動指針として示された17の「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals, SDGs)」

以下に、本校SG大テーマと17SDGsとの親和性を「系 (a ~ d)」として示す。

系	SG大テーマ		17SDGs			
a	街づくり	ILC	6. 水と衛生の利用と管理	7. 持続可能な現代的エネルギー	9. インフラストラクチャー構築、イノベーション	11. 持続可能な都市および人間居住
			13. 気候変動対策	14. 海洋の持続可能な利用	15. 陸地の持続可能な利用	17. 持続可能な開発のための実施手段とグローバルパートナーシップ
b	貿易	観光	1. 貧困を終わらせる	2. 飢餓を終わらせる	8. 持続可能な雇用と経済成長	12. 持続可能な生産と消費
c	教育		4. 質の高い教育	5. ジェンダー平等	10. 不平等の是正	16. 平和と正義
d	医療		3. 健康的な生活			